

令和 6 年度愛知県内のエピペン使用事例及びヒヤリハット報告事例について

1 令和 6 年度愛知県内のエピペン使用事例の件数（令和 7 年度市町村教育委員会学校給食主管課長会議資料より抜粋）

救急車要請した件数 26 件 単位：件

学校別		発症時		原因		初発	エピペン使用者	
小学校	14	登下校	5	運動誘発	10	3	本人	1
中学校	5	給食・昼放課	11	誤食	2		保護者	0
高等学校	7	授業中	8	朝食	3		教職員	18
特別支援学校	0	その他	2	原因不明	11		医師等	7
【事例傾向】								
・運動誘発による発症は小学校に多く、14件中10件である。								
・除去解除された子が再び発症することがある。								
・給食時の「誤食」は、保護者の見落としと学校のチェック体制が薄いことによる見落としが重なった場合である。								
・家庭での朝食が原因で発症することがある。								

2 令和6年度愛知県内のエピペン使用事例（令和7年度市町村教育委員会学校給食主管課長会議資料より抜粋）一部抜粋

	学年	原因	発症時	状況
1	小1	乳	給食後	<u>○運動誘発で発症したケース</u> ・給食で牛乳（管理不要となっていた）を飲み、昼休憩にジャングルジムで遊んだ。 ・教室に戻ったところ、担任が本児の咳と呼吸器症状の異常を確認したため、養護教諭を教室へ呼び、校務主任が救急車を要請した。 ・救急隊がドクターヘリを要請し、ヘリコプターの中でアドレナリン注射を打ち、酸素マスクで酸素を補給し、病院に運んだ。 ・その後、牛乳は飲用をしないことになった。
2	中2	桃	部活動中	<u>○運動誘発で発症したケース</u> ・給食で黄桃（管理不要）を食べた。 ・16時10分からの部活動を開始したところ、喉のかゆみを顧問に訴えたため、食物アレルギーを疑い、薬を服用した。 ・顧問が保護者に連絡をし、迎えを待っていたが、養護教諭が咳を確認したため、救急車を要請し、病院に運んだ。 ・病院でエピペンを打った後、一日入院をし、エピペンが処方された。 ・検査の結果、桃のアレルギー数値は管理必要には至らなかったが、桃喫食後の運動誘発の原因が高いと診断された。
3	小6	スイカ	授業中（体育）	<u>○原因不明で発症したケース</u> ・給食（スイカなし）を食べ、5限の体育に参加し、ハードル走40メートルを10本ほど走った。授業後、鼻水が出始め、周囲の児童が顔の腫れに気付き、担任に知らせた。 ・吐き気や息苦しさの確認できなかったため、家庭連絡を行い、救急車要請について、保護者に相談したところ、判断を保留し、保護者が来校することになった。保護者到着後、顔の腫れとともに、首・足・腰に発疹がみられたため、救急車を要請し病院へ運び、病院でエピペンが打たれた。 ・検査の結果、原因は特定されなかったが、エピペンが処方された。

	学年	原 因	発症時	状 況
4	中 2	ごま、グレープ フルーツ、メロ ン、スイカ、キ ウイ	登校後	<u>○朝食で発症したケース</u> ・登校途中に異変を感じたが、そのまま友達と学校へ登校した。登校後、友達が職員室に連絡をし、教員 2 名が担架で自転車置き場から保健室に運んだ。 ・顔に赤みが広がっており、本人がエピペンを使ってほしいと訴えたため、養護教諭が救急車要請とエピペンを打った。 ・検査の結果は原因不明で、登下校中に連絡が取れるように、携帯電話を所持し、複数で登校することになった。
5	小 2	小麦	給食後	<u>○誤食で発症したケース</u> ・小麦アレルギーの児童がソフト麺を除去し給食を食べた。 ・担任に腹痛を訴えたが、昼休みになり、腹痛が治まったため運動場で走って遊んだ。 ・その後再び担任に体調不良を訴えたため、献立を確認したところ、本来除去するはずの「なす・トマトのミートソース（小麦を含む）」を食べていたことが分かったため、応援にきた教員と歩いて保健室に移動した。 ・校務主任が保護者連絡と救急車要請を行い、養護教諭が食物アレルギー症状を確認したため、エピペンを打った。 ・後日、すべての教職員に、誤食を防ぐため、最初は無配膳児童に配膳を行うことと、児童を歩かせないことを周知徹底した。
6	小 2	アーモンド・落 花生・くるみ・ カシューナッ ツ・ヘーゼルナ ッツ・ブラジル ナッツ・ピスタ チオ・ペカンナ ッツ・ココナッ ツ	給食後	<u>○運動誘発で発症したケース</u> ・大豆は除去不要であったため、給食でけんちん汁（豆腐、油揚げ等）を食べた。 ・その後、昼休憩中に、運動場で 15 分間の駆け足等を行った。 ・喉の痛みや苦しそうな様子に本児の兄が気付き、兄の担任が保健室に運んだ。 ・養護教諭が咳と体のかゆみ症状を確認したため、職員室に救急搬送を依頼し、教頭が救急車要請をした。また、養護教諭がエピペンを打った。 ・検査の結果、大豆喫食後の運動誘発アナフィラキシーと診断された。

	学年	原 因	発症時	状 況
7	中 1	卵・乳・ピーナツ・木の実類・イクラ・タコ	登校後	<u>○原因不明で発症したケース</u> ・登校後、担任が顔が赤いことに気付き、声をかけ、熱を測ったところ熱はなく、本人も体調は悪くないと話したため、教室で過ごしていた。 ・その後、顔の赤みが増したため、担任が保健室へ連れて行った。 ・養護教諭が腹痛・悪心・ふるえ・息苦しさを確認したため、エピペンを打ち、他のクラスの担任が救急車を要請し、病院へ移送した。 ・後日、登校時の対応について、一人になる時間をつくらないことや本人がエピペンを打てるようにするなどの対応を保護者に依頼した。
8	小 6	卵・乳	登校後	<u>○朝食で発症したケース</u> ・いつも朝食で食べているパンを食べて登校した直後に、気持ちが悪くなったため、担任に保健室に行きたいと訴えた。 ・アナフィラキシーショックを疑い、内服薬とエピペンを持ち、保健室に向かった。養護教諭が顔面紅潮を確認したため、内服薬を服用させた。 ・その後、息苦しさを確認したため、エピペンを打ち、校務主任が救急車を要請し、病院へ移送した。 ・検査の結果、小麦は陰性であり、確定診断ではないが喘息とアトピー性皮膚炎がアナフィラキシーを誘発した可能性がゼロではないと診断された。
9	中 1	大豆	部活動中	<u>○原因不明で発症したケース</u> ・部活動中に校舎の周りを走っていたところ、本人が顧問に「呼吸がおかしい」と申し出たため、その場で休憩させ、処方されている内服薬を服用した。 ・顧問が顔の腫れを確認したため、他の生徒に指示し、職員室に応援を呼びに行かせた。その後、本人がエピペンを打ち、教頭が救急車を要請した。 ・検査の結果、原因が不明であるため、体育と部活動を控え、昼食は弁当持参となった。

3 令和6年度あま市の食物アレルギー対応におけるヒヤリハット報告事例

日 時	令和7年3月14日
学 年	小学生から中学生
原 因	乳
発症時	給食
状 況	乳除去食に乳が含まれていた
ケース	学校給食の「コーンクリームスープ」の乳除去食で使用する原材料に乳成分が含まれていたが、確認不足により気が付かず使用してしまった。
内 容	・乳除去食を口にした3人の児童生徒に体調不良があったが、大事には至らなかった。 ・当日、21時には全員の健康状態を確認し、体調に異常がないことが確認できた。
対 応	・乳除去食を提供した児童生徒の保護者全員へ連絡をし、謝罪と健康状態の確認を行った。
改善策	・除去食で使用する食材の配合確認を、学校給食センター所長、調理員も行いチェック体制を強化した。 ・保護者への除去食の配付資料には、除去されるアレルギーの記入のみだったため、どの食材が除去されるのかを明確に記入するようにした。

除去食配付資料の変更点

新

保護者様 ・ 保護者返却用 ・ 用務員配膳員様 ・ アレルギー主任様

令和〇年度〇 月分 除去食一覧表

★アレルギー資料は個人情報になりますので、シュレッダーで処理等取り扱いには注意してください。

卵・乳以外のアレルゲンについては、対応することができません。入っている食材等を確認していただき、除去食を希望する場合は「あり」、希望しない場合は「なし」に○をつけてください。希望なしの場合は提供しません。

※卵・乳の食べられるレベル(量や料理状況など)による除去食提供の有無の希望は受付できません。他のアレルゲンが入っていることが理由の場合のみ、希望によりその除去食の提供を中止させていただきます。

日付	曜日	アレルゲン	献立	除去する食材	学校名	学年	組	氏名	除去食希望
21	金	卵	みそおでん	うずら卵	〇〇小	1	1	あま 太郎	あり・なし
28	金	乳	クリームシチュー	調理用牛乳・生クリーム	〇〇小	1	1	あま 太郎	あり・なし

上記記載の除去対応を確認しました。記載されていない料理は、弁当を持参するなど家庭で対応します。

年 月 日 保護者の方のお名前()

旧

保護者様 ・ 保護者返却用 ・ 用務員配膳員様 ・ アレルギー主任様

令和〇年度〇 月分 除去食一覧表

★アレルギー資料は個人情報になりますので、シュレッダーで処理等取り扱いには注意してください。

卵・乳以外のアレルゲンについては、対応することができません。入っている食材等を確認していただき、除去食を希望する場合は「あり」、希望しない場合は「なし」に○をつけてください。希望なしの場合は提供しません。

※卵・乳の食べられるレベル(量や料理状況など)による除去食提供の有無の希望は受付できません。他のアレルゲンが入っていることが理由の場合のみ、希望によりその除去食の提供を中止させていただきます。

日付	曜日	アレルゲン	献立	除去する食材	学校名	学年	組	氏名	除去食希望
21	金	卵	みそおでん	卵	〇〇小	1	1	あま 太郎	あり・なし
28	金	乳	クリームシチュー	乳	〇〇小	1	1	あま 太郎	あり・なし

上記記載の除去対応を確認しました。記載されていない料理は、弁当を持参するなど家庭で対応します。

年 月 日 保護者の方のお名前()